

松本市広報 R7-15

松本市立筑摩野中学校・学校だより

発行日

令和7年4月25日

令和7年度 第1号



ふたむら

筑摩野中学校 76年目のスタート

令和7年4月4日。午前中に校長着任式および始業式、午後に入学式が行われ、全校生徒667名（新1年生206名）、教職員55名（新任職員10名）により、令和7年度筑摩野中学校の教育活動が幕を開けました。

始業式 学校長式辞～かけがえのない存在が大事にされ認められる学校～

『今日は1学期の始まりであり、学校の1年の始まりでもあります。そこで、今年度筑摩野中学校で大切にしていきたいことをお話しします。1つ目は授業です。授業を通して、これから時代を生きていくみなさんにとって必要な「考える力」を高めていきます。これからの時代は必要な知識や情報を得て「自分なりの答えを見つけ出す」「自分なりに使いこなす」ことが必要になります。筑摩野中学校では令和5年度から「協動の学び」という対話を大切にした授業を進め、考える力を高めていこうとしています。2つ目は友だちとの関係づくりです。学校は多くの人と一緒に生活をする場です。様々な思いや考えがある中で大切にしていきたいのは、「お互いの理解を深め、違いを認め合うこと」です。では、どうしたらそれができるか？その一つに対話があります。1つ目に話した、対話を通して自分の考えを高め合う授業の経験を、日常の学校生活にも生かしていくのです。令和の時代は多様性の時代と言われています。私たちはお互いが違っているからこそ、学び合うことができます。かけがえのない存在が大事にされ、認められる学校にしていきたいと思います。誇りの持てる筑中にしていきましょう。皆さんの活躍を期待しています。』（1学期始業式校長式辞より 抜粋）温かく力強い校長の言葉に耳を傾ける筑中生の真剣な姿。「誇りの持てる筑中にする」ことを目指し、76年目のスタートが切られました。



【令和7年度 新任職員の紹介】（校長・教頭、以下五十音順）

美斎津 昭博 校長先生（松本市立筑摩野中学校より）

大久保 礼子 教頭先生（青木村立青木中学校より）

池上 清美 先生（松本市立会田中学校より・国語）

小林 美侑 先生（新規採用・事務）

西沢 紘里香 先生（松本市山形村朝日村中学校組合立鉢盛中学校より・家庭科）

都竹 優美 先生（松本市清水中学校より・特別支援教育支援員）

早坂 亜希子 先生（新規採用・事務）

原 正幸 先生（新規採用・数学）

藤井 朋子 先生（塩尻市立丘中学校より・国語）

村田 友紀 先生（松本養護学校より・理科）

1学期はじめの式 新任職員紹介



令和7年度 筑摩野中学校グランドデザイン（経営ビジョン）

学校教育目標：深く考え 遅しく生きる

～誇りの持てる筑中にする～

教育理念：「聴く学校」

めざす教師像：傾聴と愛語により生徒の学習意欲を高める教師

めざす学校像：授業づくりを根幹とする学校

《学校づくりのねらい》

「聴く学校」を合言葉とする学校づくりと、「協動の学び」の授業を通して
自己調整学習力を高め、「深く考え 遅しく生きる」生徒を育成する



「生徒と教師がともに学ぶ学校という空間を、「傾聴」と「愛語」を基本とした
お互いが居心地のいい空間とする」

傾聴…相手の心に寄り添いながら、共感する姿勢で生徒の言葉を聴く

愛語…目の前の生徒を丸ごと受け止め、生徒のよさをその生徒全体としてとらえ、
生徒に伝えていく

4月の教育活動より



学校長着任式

～美斎津新校長をお迎えして～



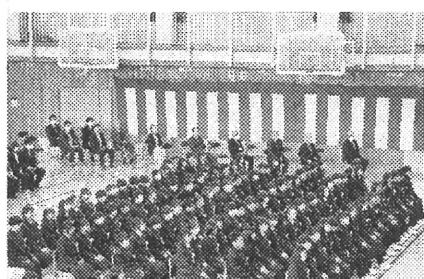
1学期始業式（2・3年）

～2年生は新学級でスタート～



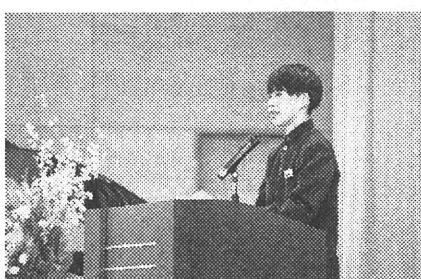
入学式直前の生徒昇降口

～期待と不安の学級発表～



入 学 式

～新入生206名の初々しい姿～



生徒会長歓迎の言葉

～僕たちは「筑中生」と誇りを
持って口にします～



清掃に取り組む生徒と中庭の桜

～整美委員によるゴミ集め～

◇保護者地域の皆様、本年度も宜しくお願ひ致します。

松本市立筑摩野中学校

担当 児玉 亨(生徒指導)

電話 58-2071